

研究集会「海の古墳を考える」IV

列島東北部太平洋沿岸の横穴と遠隔地交流 開催要項

近年、いわき市餓鬼堂横穴群が発掘調査され、新発見の装飾横穴や多くの副葬品が出土したことで注目された。いわき市周辺では、中田装飾横穴などの装飾横穴や、八幡横穴など多くの副葬品をもつ横穴が集中し、その特異な様相が注視されてきた。さらに、装飾壁画のモチーフや横穴の形態における九州との類似、横穴出土の須恵器に湖西窯や猿投窯の製品が多く含まれるなど、遠隔地との交流の有無が取りざたされてきた一方、その内実には不明な点が多い。

今回、「海の古墳を考える会」IVをいわき市で開催する運びとなったことを機に、上記のような問題をテーマにすえ、古墳時代終末期の地域間交流について考えることにしたい。

遺跡見学会では、いわき市周辺の古墳、横穴の見学のほか、被災地への支援と理解の一助となることを期し、津波・原発被災地の視察を予定している。

1 開催日 2014年11月29日(土)・30日(日)

2 会場・宿泊 いわき新舞子ハイツ 〒970-0221 福島県いわき市平下高久南谷地16-4 電話 0246-39-3801

※JR常磐線いわき駅への送迎バス(29日土曜日12:30発)を運行の予定(バスに「新舞子ハイツ」のロゴが目印)

3 参加費

情報交換会	5,000円程度
宿泊	10,000円程度(朝食込み)
遺跡見学会	2,000円程度(バス、弁当付き)
資料代	別途

4 日程

(ア) 研究集会(29日)

13:00	受付開始	
13:30	開会挨拶	高島 好一(いわき市教育文化事業団)
13:40	趣旨説明	青山 博樹(福島県文化振興財団)
14:00	事例報告1 東北と九州の横穴墓	岩橋 由季(九州大学大学院)
14:30	事例報告2 装飾古墳と装飾横穴	千田 一志(いわき市教育文化事業団)
15:00	休憩	
15:10	事例報告3 須恵器の流通と交易	大久保 弥生(宮城県大崎市教育委員会)
15:40	事例報告4 イワキとヒタチ	稲田 健一(ひたちなか市文化・スポーツ振興公社)
16:10	討議	司会 菊地 芳朗(福島大学) 柳沼 賢治(郡山市文化・学び振興公社)
17:40	講評	田中 裕(茨城大学)
18:00	閉会挨拶	菊地 芳朗(福島大学)

※会場にて、東日本大震災被災文化財のレスキュー状況に関するポスターセッションおよび、餓鬼堂横穴群出土遺物およびいわき市出土東海産須恵器の展示を予定しています。

(イ) 情報交換会 (29日) 19:00 会場 新舞子ハイツ
※会場にていわき市の伝統芸能「じゃんがら念仏踊り」を披露します。

(ウ) 見学会 (30日)
8:00 新舞子ハイツ 出発 →8:30 餓鬼堂横穴→ 9:00 中田横穴→ 9:30 甲塚古墳・根岸官衙遺跡・夏井廃寺・荒田目条里 →11:00 檜葉町天神原遺跡 (海・河口を望む弥生中期の墓域) → 11:30 同遺跡で昼食→ 12:00 富岡駅前周辺 (3・11 津波・原発被災地) → 12:30 富岡町文化交流センター (被災地) → 13:30 富岡町発→ 14:30 いわき駅 解散
※富岡町の被災地視察に際しては、富岡町教育委員会の三瓶秀文さんに同道いただきます。

5 誌上発表 (タイトルは仮題)

「海洋民」について	西川 修一 (神奈川県立旭高等学校)
関東沿岸部の横穴墓について	柏木 善治 (かながわ考古財団)
湖西産須恵器の流通について	鈴木 敏則 (浜松市博物館)
古墳時代の「海路と陸路」	田中 裕 (茨城大学)
餓鬼堂横穴資料と玉の流通	大賀 克彦 (奈良女子大学)
近江と陸奥	菅原 祥夫 (福島県文化振興事業団)
大型透孔付鉄鏃	廣谷 和也 (宮城県多賀城跡調査研究所)
横穴式石室について	鶴見 諒平 (福島県文化振興事業団)
いわき市内出土の東海系須恵器	竹田 裕子 (いわき市教育文化事業団)

6 主催・後援 主催 海の高墳を考える会 後援 福島県考古学会

7 実行委員長 菊地 芳朗
実行委員会 柳沼 賢治、西川 修一、高島 好一、木幡 成雄、末永 成清、松嶋 直実、
稲田 健一、魚津 知克、青山 博樹、高橋 忠道、竹田 裕子、千田 一志、
渡辺 信彦、河合 嵩也

8 申し込み

(ア) 期 限 平成26年11月14日 (金)

(イ) 申し込み先 氏名、性別、所属、メールアドレス、いわき駅への送迎の希望、情報交換会への参加の有無、宿泊 (朝食含む) の有無、遺跡見学会への参加 (昼食込) の有無をご記入の上、下記までメールもしくは郵送にてお申し込みください。
なお、新舞子ハイツへの宿泊を希望しない方は、各自で宿の手配を願います。

※新舞子ハイツの宿泊は相部屋になります。また宿泊・見学会ともに数に限りがあります。
あらかじめご了解下さい。

実行委員会事務局 青山 博樹 メールアドレス mt.blue@384.jp
〒960-8051 福島市曾根田町3-27-506

